

「社会と共にある業界づくり」
社会貢献活動の一環として、
「ライトダウン甲府バレー」に協力！

ACTIVE KUMIAI

山梨県遊技業協同組合（大森武正理事長）は、光害のない本物の暗い空に輝くきれいな星空を見てもらう「ライトダウン甲府バレー」に賛同し、毎年協力を行っている。このイベントは平成11年から開催されているもので、今年で15回目を迎える。今



ライトダウン前(上)とライトダウン後(下)の甲府盆地
 (ライトダウン甲府バレー実行委員会提供)

年は11月2日(土)20時～21時にライトダウンを行う予定であり、本組合の組合員店舗でもライトダウンを行う。

本組合では、以前より「社会と共にある業界づくり」事業として、社会福祉活動、防犯・交通安全活動、地球温暖化防止活動等を推進している。今回の事業協力も、社会貢献活動の一環として行っている。また、ライトダウンを行うことにより消費電力の削減にもなり、経費削減にも繋がる。これらの理由により本組合では組合員にライトダウンの呼びかけを行っている。

イベント当日、組合員店舗では営業に著しく影響を与えない範囲で、ネオンサインや外部ライトなどを消灯する。これにより、地上の明かりが消え、夜の星空がより鮮明に見えることとなる。また、二酸化炭素の削減になり、地球温暖化防止にも繋がる。



組合員にイベントバッジを配布し、協力を呼びかけている。

このイベント協力に対し、大森理事長は「当業界では、地球温暖化防止のためCO₂削減に取り組むことを全国決議している。そのため、各店舗では電気使用量をできるだけ少なくするため、日頃から節電に取り組んでいる。甲府の星空を取り戻すこのイベントにも当初から積極的に参加しており、より多くの方々に本組合のこの取り組みにご理解をお願いしたい」と述べている。